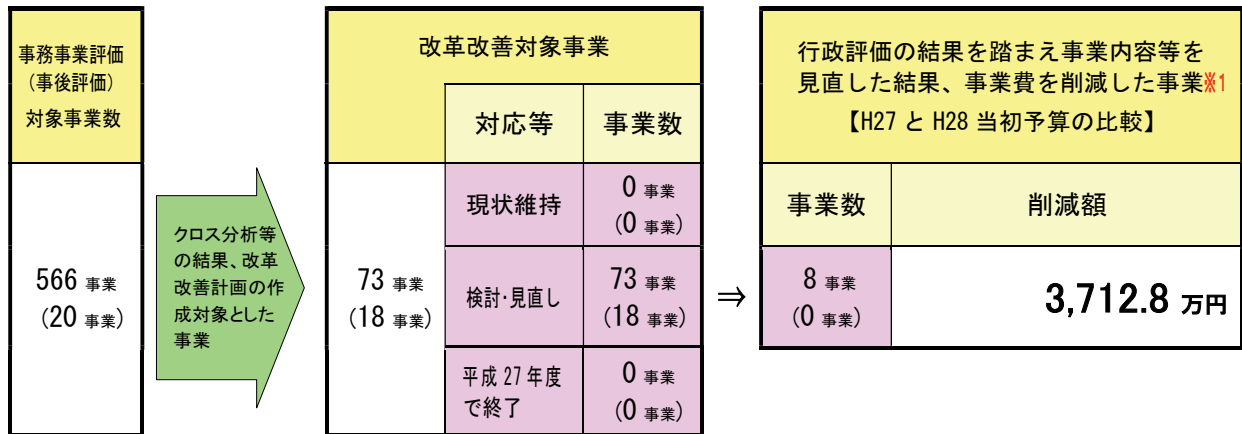


平成 27 年度行政評価の実施による効果と今後の課題等【概要】

I 行政評価の実施による効果（1～2 頁参照）



※（ ）内の数字：平成 27 年度外部評価実施事業数

※ 削減額には次のようなものは含まない。

- ・ 法令の改廃や事業終期の到来等に伴う事業費の当然減によるもの
- ・ 事業の統合や組替え等を行ったが、実質的には事業費の削減に至っていないもの
- ・ 事業の見直しによる人件費の削減分

※1 行政評価の結果を踏まえ事業内容の見直しをした結果、事業費を削減した事業(8 事業)

1. 広域行政事業（企画課）▲2,000(千円)
2. 中央市民会館管理事業（市民活動支援課）▲6,228(千円)
3. 生きがい対策推進事業【いきいきセントリー事業分】（福祉推進課）▲17,800(千円)
4. 日常生活支援事業【寝具乾燥サービス事業分】（福祉推進課）▲110(千円)
5. 児童館コスモス運営事業【展示品保守管理委託料分】（青少年課/児童館コスモス）▲740(千円)
6. 再生可能エネルギー利用推進事業（環境政策課）▲10,000(千円)
7. 産業情報化推進事業（産業支援課）▲60(千円)
8. 住宅融資事業（建築住宅課）▲190(千円)

II 今後の課題等（3～6 頁参照）

- 1 評価の一層の質的向上について
 - (1) 事務事業評価表の様式及び記入内容について
 - (2) 指標の設定について
- 2 外部評価について
 - (1) 評価対象及び実施方法について
 - (2) 資料の充実について
 - (3) 傍聴者への対応等について
- 3 その他
 - (1) 情報公開等について

※ 頁：報告書「平成 27 年度行政評価の実施による効果と今後の課題等」における頁数